

## 第 3 回 役 員 会 議 事 要 録

- 1 日 時 平成23年 5 月 16 日 (月) 13:30~14:10
- 2 場 所 本部棟 2階 「学長室」
- 3 出席者 4人 (田中雄三学長, 西園芳信理事, 山下一夫理事, 清水勇行理事)
- 4 陪席者 12人 (草下 實副学長, 賀川昌明副学長, 石塚 等経営企画本部長, 各課長等)

### 5 議 題

#### (1) 附属学校の施設整備について

学長から、4月4日(月)開催の第1回役員会において、「学生支援センター(仮称)」の構成内容及び工事費等と比較・検討することとなっていた「附属中学校校舎のエレベーター設置」について、「学生支援センター(仮称)」の具体案が未確定である一方、本件を早急に進める必要があることから、今回あらためて審議する旨、説明があり、審議の結果、附属中学校校舎にエレベーターを設置することを承認した。

なお、工事費用(約4,000万円)については、施設新営経費(平成23年度学内予算配分において2億円を計上)から支出することが併せて確認された。

#### (2) 各課予算案の決定手順について

学長から、次年度の年度計画に基づく予算案を各課が作成する際、当該事業又は年度計画の履行に関連する担当理事と調整の上、財務課に提出すること、その後、財務担当理事等と折衝し、調整がつかない場合は、役員会へ上程するといった学内予算編成における決定手順を明確にすべきという提案があり、審議の結果、これを了承した。

また、各センターの業務に係る予算案についても同様に、事前に各センター長と調整すること、本件に係るフロー図を作成することが併せて確認された。

#### (3) 創立30周年記念事業に係るシンポジウムの開催について

学長から、4月11日(水)開催の第1回経営協議会において、学外委員から「創立30周年を契機に、大学としての将来展望・ビジョンを発信してはどうか。」との意見が出されたことから、10月1日(土)に行う事業(記念講演, モニュメントの除幕)とは別に、本学の今後の構想等をテーマとしたシンポジウムを行いたい旨、提案があり、審議の結果、平成24年度前期に実施する方向で検討を進めることとした。

なお、シンポジウムの素案については、西園理事に検討を依頼していること、

会場は学内に限らず、学外の実施も視野に入れる旨、併せて説明があった。

## 6 報告事項

### (1) 鳴門労働基準監督署の是正勧告について

学長から、5月9日（月）に鳴門労働基準監督署から、事務職員における時間外労働及び深夜労働、教職員の休日労働に関する是正勧告を受けたこと、法令遵守及び勤務時間の適正管理等の観点から、対応を検討している旨、報告があった。

### (2) 学生の事件について

学長から、本学大学院1年次（長期履修学生）が、5月4日（水）に兵庫県迷惑防止条例違反の疑いで兵庫県警尼崎東署に現行犯逮捕され、本日、同署へ大石副学長及び学生課長が赴き、現在の状況等を確認中であること、学生に対する処分等は、捜査の状況等を踏まえつつ、厳正に対処する旨、報告があった。

### (3) 平成23年度鳴門市・国立大学法人鳴門教育大学協力推進会議について

山下理事から、資料1「鳴門市・国立大学法人鳴門教育大学協力推進会議の開催について」に基づき、5月24日（火）に同会議が鳴門市役所において開催される旨、報告があった。

### (4) 一般社団法人教育支援人材認証協会の設立について

社会連携課長から、資料2「第4回教育支援人材認証協会設立準備委員会議事要旨（未定稿）」に基づき、4月22日（金）に開催された第4回教育支援人材認証協会設立準備委員会の議事内容及び今後の予定について報告があった。

### (5) その他

#### 1) エコアクション21の取り組みについて

学長及び施設課長から、エコアクション21の認証に向けて本学で設定した環境目標（電力使用量等平成22年度比1%削減）の取り組み状況及び昨年度の電力・水道使用量等をウェブページで公表する旨、報告があった。

#### 2) 第59回中国・四国地区大学教育研究会について

西園理事から、配付資料「第59回中国・四国地区大学教育研究会日程」に基づき、5月28日（土）、29日（日）の両日、本学が当番大学として開催する第59回中国・四国地区大学教育研究会の日程等について報告があり、教員の参加について協力依頼があった。